

The JUKI logo is displayed in a bold, white, sans-serif font against a blue background. The letters are thick and blocky, with a slight shadow effect. The background is a gradient of blue, transitioning from a darker shade at the top to a lighter shade at the bottom.

第 90 期

平成16年上半期

# 中間事業報告書

平成16年4月1日から

平成16年9月30日まで

**JUKI 株式会社**

## 株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社平成16年度上半期（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）の中間事業報告書をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

当社は、平成14年度からの3ヵ年中期経営計画で掲げた基本方針である「利益とキャッシュフローの同時追求」を目指し、様々な課題に取り組んでまいりました。

製造拠点の見直しによる生産効率の向上と徹底したコストダウンにより収益力の確保を図り、また、不採算事業からの撤退、棚卸資産の圧縮さらには遊休不動産の売却などを進め、有利子負債の削減にも努めてまいりました。

今年度は、転換社債型新株予約権付社債を発行するなど財務基盤の一層の強化を進めております。

その結果、当上半期は、連結売上高669億6千2百万円（対前年同期比13.6%増）、連結経常利益は50億7千9百万円（対前年同期比554.5%増）と好調に推移しました。連結中間純利益につきましては、一部事業整理に伴う特別損失などを計上しましたため19億4百万円（対前年同期比37.2%増）となりました。

また、単体の上半期の業績につきましては、売上高385億円（対前年同期比12.7%増）、経常利益は21億3千7百万円（対前年同期比720.7%増）、中間純利益は4億7千2百万円（対前年同期比142.6%増）となりました。

以上申し述べましたとおりの業績内容でございますが、下半期につきましては、中国の金融情勢、米国経済の動向等不透明な状況が当面続くものと予想されますので、誠に遺憾ではございますが中間配当は見送らせていただくことといたしました。株主の皆様のご期待にお応えすることができず、誠に申し訳なく存じますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

今後とも業績の更なる向上に向けて引き続き努力を重ねてまいりますので、株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年12月

取締役社長 中村和之

## 中間連結貸借対照表

(平成16年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	82,799	流動負債	78,962
現金及び預金	14,088	支払手形及び買掛金	20,766
受取手形及び売掛金	24,343	短期借入金	46,782
有価証券	59	未払費用	4,446
棚卸資産	40,609	未払法人税等	1,327
その他	6,163	賞与引当金	1,531
貸倒引当金	2,465	その他	4,109
固定資産	35,919	固定負債	33,729
有形固定資産	22,076	社 債	4,500
建物及び構築物	8,949	長期借入金	22,936
機械装置及び運搬具	4,462	退職給付引当金	5,719
土地	5,954	役員退職慰労引当金	205
その他	2,709	その他	367
無形固定資産	2,794	負債合計	112,691
投資その他の資産	11,048	少数株主持分	443
投資有価証券	5,257	資 本 の 部	
その他	6,900	資 本 金	10,441
貸倒引当金	1,109	資本剰余金	3,508
		利益剰余金	3,435
		その他有価証券評価差額金	39
		為替換算調整勘定	4,949
		自己株式	21
		資本合計	5,583
資産合計	118,718	負債・少数株主持分・資本合計	118,718

(注) 1. 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 保証債務残高 421百万円

3. 受取手形割引高 2,533百万円

4. 有形固定資産の減価償却累計額 47,445百万円

## 中間連結損益計算書

(平成16年4月1日から  
平成16年9月30日まで)

(単位：百万円)

売上高		66,962
売上原価		43,689
売上総利益		23,272
販売費及び一般管理費		17,443
営業利益		5,829
営業外収益		
受取利息及び配当金	145	
その他の営業外収益	849	994
営業外費用		
支払利息	1,036	
その他の営業外費用	707	1,744
経常利益		5,079
特別利益		
固定資産売却益	3	
持分変動利益	6	10
特別損失		
固定資産売却及び除却損	77	
事業整理損	1,039	
その他の特別損失	8	1,124
税金等調整前中間純利益		3,965
法人税、住民税及び事業税	1,452	
法人税等調整額	581	2,033
少数株主利益		27
中間純利益		1,904

(注) 1. 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。  
2. 1株当たり中間純利益 18円72銭

当社第90期上半期（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）の営業の概況につきまして次のとおりご報告申し上げます。

## 営 業 の 概 況

当上半期のわが国経済は、デジタル家電の活況に引き続き牽引されましたが、一方で原油価格の高騰と中国の金融情勢あるいは米国経済の動向等不透明感が見え始め、また、個人消費の自律回復にも力強さが感じられず、先行き懸念材料を残したまま推移しました。

このような経済環境のもとで、当社は徹底したコストダウンに努め、収益力の確保を図るとともに、転換社債型新株予約権付社債を発行して財務基盤を強化するなど一層の経営効率の向上に努めてまいりました。

その結果、当上半期の売上高は385億円（対前年同期比12.7%増）、経常利益は21億3千7百万円（対前年同期比720.7%増）となりました。また、一部事業整理に伴う特別損失などを計上しましたため、中間純利益は4億7千2百万円（対前年同期比142.6%増）となりました。

部門別にみますと、工業用マシン部門では、中国をはじめとする海外販売が順調に伸び、出荷台数では前年同期を上回りましたが、国内販売が伸び悩み、また前年同期に比べ円高で推移しました結果、工業用マシン部門合計の売上高は、対前年同期比で0.2%減の167億8千8百万円となりました。

家庭製品部門では、海外向け家庭用マシンのOEM販売は順調に伸びましたが、国内販売が伸び悩み、また、宝飾品・健康商品の売上也前年同期を下回るなど、個人消費の力強い回復が見られず、家庭製品部門合計の売上高は96億3百万円（対前年同期比2.7%減）となりました。

産業機器部門については、中国での中型高速チップマウンター（KE-2000シリーズ）の販売が順調に伸び、また、国内販売につきましても市況の回復が見られ、産業機器部門合計の売上高は、対前年同期比64.2%増の117億7千2百万円となりました。

以上

## 中間貸借対照表(単体)

(平成16年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	40,346	流動負債	52,112
現金及び預金	2,426	支払手形	8,276
受取手形	14,178	買掛金	5,001
売掛金	9,551	短期借入金	31,282
有価証券	59	未払法人税等	556
棚卸資産	10,474	賞与引当金	645
短期貸付金	633	その他	6,351
その他	4,295	固定負債	24,950
貸倒引当金	1,272	社債	4,000
固定資産	51,450	長期借入金	16,652
有形固定資産	7,542	退職給付引当金	3,915
建物	2,794	役員退職慰労引当金	172
機械装置	661	その他	210
土地	2,629		
その他	1,457	負債合計	77,063
無形固定資産	1,444	資 本 の 部	
投資その他の資産	42,464	資本金	10,441
投資有価証券	4,638	資本剰余金	3,508
子会社株式・出資金	27,712	資本準備金	2,985
長期貸付金	10,885	その他資本剰余金	523
長期滞留債権等	53	利益剰余金	772
長期未収金	2,383	任意積立金	300
その他	3,683	中間未処分利益	472
貸倒引当金	2,989	株式等評価差額金	32
投資損失引当金	3,902	自己株式	21
		資本合計	14,733
資産合計	91,796	負債及び資本合計	91,796

- (注) 1. 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 保証債務残高 8,082百万円
3. 受取手形割引高 1,533百万円
4. 有形固定資産の減価償却累計額 25,612百万円



## 中間損益計算書(単体)

(平成16年4月1日から  
平成16年9月30日まで)

(単位：百万円)

経常損益の部		
営業損益の部		
売上高		38,500
売上原価		25,456
販売費及び一般管理費		11,231
営業利益		1,812
営業外損益の部		
営業外収益		
受取利息及び配当金	428	
その他の営業外収益	1,320	1,749
営業外費用		
支払利息	792	
その他の営業外費用	631	1,423
経常利益		2,137
特別損益の部		
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別損失		
固定資産売却及び除却損	36	
貸倒引当金繰入額	1,202	1,239
税引前中間純利益		898
法人税、住民税及び事業税	426	426
中間純利益		472
前期繰越利益		
中間未処分利益		472

- (注) 1. 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 1株当たり中間純利益 4円64銭

役員 (平成16年9月30日現在)

取締役会長	山岡建夫	代表取締役
取締役社長	中村和之	代表取締役
専務取締役	鈴木恵喜	CFO(最高財務責任者)兼 CAO(最高管理責任者)兼 CIO(最高情報責任者)
常務取締役	三宅智久	CTO(最高技術責任者)兼 CQO(最高品質責任者)
常務取締役	河野広志	工業用マシン事業部長
取締役	藤田正邦	総合企画部長
常勤監査役	河村真也	
常勤監査役	田畑寛	
監査役	栗田盛而	
監査役	渡辺雅曠	
常務執行役員	佐々木正	家庭製品事業部長
上席執行役員	仲野敏一	ジューキ電子工業(株) 代表取締役社長
上席執行役員	上村功	重機精密(株)代表取締役社長 JUKI大田原(株)取締役会長
執行役員	吉田勉	産業装置事業部 営業本部長
執行役員	水野孝	重机(上海)工業有限公司 副董事長兼総経理
執行役員	永嶋弘和	産業装置事業部長代行
執行役員	石坂政博	工業用マシン事業部 営業本部長

1. 取締役6名は執行役員を兼務しております。
2. 監査役 栗田盛而氏並びに渡辺雅曠氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

## 会 社 の 概 況 (平成16年9月30日現在)

設 立	昭和13年12月15日
資 本 金	10,441,213,750円
発行済株式総数	104,361,064株
株 主 数	13,573名
従 業 員 数	1,283名
営 業 品 目	工業用マシン アパレルシステム機器 皮革厚物機器、産業機器 家庭用マシン、健康商品、宝飾品

## 株式についてのご案内

決 算 期 日	3月31日
定 時 株 主 総 会	6月
公 告 掲 載 新 聞	東京都において発行する日本経済新聞
名義書換代理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 (〒103-8670) みずほ信託銀行株式会社
事 務 取 扱 場 所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 (〒103-8670) みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先 及びお問合せ先	東京都江東区佐賀一丁目17番7号 (〒135-8722) みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 (03)5213-5213
同 取 次 所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店

# JUKI

〒182-8655

東京都調布市国領町 8 - 2 - 1

TEL 03-3480-1111

URL <http://www.juki.co.jp/>

証券コード 6440